

2018-2019 ガバナー月信

# GOVERNOR'S 9 MONTHLY LETTER



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

国際ロータリー第2510地区 2018～2019年度 ガバナー 小 山 司

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512  
E-mail: rid2510@nifty.com <http://rid2510.org>

2018-2019年度国際ロータリーのテーマ  
「インスピレーションになろう」



国際ロータリー第2510地区  
2018-2019年度地区目標

——— 持続可能な絶え間なき変革のスタート ———

1. 組織を活性化しよう

- (1) 会員の維持、増加の推進
- (2) 女性会員の増強
- (3) クラブ役員、地区委員への若手登用の推進

2. ロータリーの認識・理解を深めよう

- (1) 会員研修の充実・強化
- (2) クラブ相互間、グループ相互間等のコミュニケーションの活発化
- (3) ガバナー月信の内容充実、電子化の推進

3. 地域社会との関わり合いを深めよう

- (1) 人道的奉仕活動の推進、ロータリー財団補助金の活用
- (2) 青少年活動の支援・強化、地域社会との連携
- (3) 広聴活動の推進

CONTENTS

●ガバナーメッセージ.....	1	●ロータリーコーディネーターNEWS .....	13
●2020-2021年度RI会長 スシル・グプタ氏 .....	2	●2018-2019年度 地区大会のご案内.....	14
●RI会長代理のご紹介 .....	3	●ポリオプラス委員会からのお知らせ.....	15
●『ロータリーの友』について .....	4	●地区会員増強セミナー報告.....	18
●ガバナー公式訪問報告 .....	5	●会長権限のカレーライス.....	19
●新会員のご紹介.....	10	●地区カレンダー(9月・10月).....	20
●米山奨学生のご紹介/米山記念奨学会寄付・ロータリー財団寄付.....	11	●出席率・会員数.....	21
●ハイライトよねやま/ガバナーノミニ候補者推薦のお願い.....	12	●文庫通信.....	22



# 会員増強における予知される、 長期的なリスク

国際ロータリー第2510地区

2018-2019年度ガバナー **小山 司**  
(札幌RC)

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間でした。会員増強は、クラブにとってRIや地区から言われるまでもなく、クラブの発展・維持のため、また活力ある運営のためにも重要な課題です。2018-2019ガバナー月信8月号で国立金助PGが2510地区における各クラブの現状をまとめられ、問題の所在や具体的な対応方法について大変有益な提言をされました。是非ご参考いただき、今後の会員増強にお役立て下さい。

ここでは、全く別の観点から会員増強についての私見を述べさせていただきます。現在、世界では経済成長と人口増の二つの条件が失われつつあります。先進国においても経済成長は高い国で2%台、だいたい1%台に並んでいます。日本は2017年は1.71%でした。約18年続いた高度成長期の成長率は約9%で、その後、安定成長期で約3%の経済成長が1991年のバブル崩壊まで続いて、それから今日まで成長しない「失われた」時代に突入しました。日本や欧米諸国のような基幹的なインフラが整ってしまった成熟社会では、以前のような活発な消費活動は望むべくもなく、これは経済の自然過程であって、もう回復することはありません。

日本のロータリー会員数は1997年をピークに1998年から減少の一途に在ります。2000年を100とすると、世界全体では103~104、日本は70となっています。他の先進国も減少傾向を示し、アジア、アフリカなどの途上国の増強が先進国の目減りを補い、この20年間、世界のロータリー会員数は120万人を維持していると言えます。先進国を中心としたロータリー会員数の減少傾向にこの経済成

長の鈍化が関与している可能性は否定できないでしょう。いま一つ、今後の会員増強に長期にわたって阻害的に働く要因として、日本ですでに始まっている人口減の問題があります。

人口減少はこれから世界中が直面することになる文明的スケールの問題とされています。国立社会保障・人口問題研究所の報告によれば、日本の21世紀末の総人口は中位推計で6000万人と推計されています。これから80年間で人口がおおよそ7000万人近く減ることになります。これは政府が行っている婚活や育児支援のようなレベルの政策で対応できるスケールの変化ではありません。

単なる推測データにすぎないのではとの疑念を持たれる方もいるでしょうが、「出産年齢人口(20歳から39歳までの女性の人口)」や「合計特殊出生率(一人の女性が出産可能とされる15歳から49歳までに産む子供の数の平均)」などに基づいた確度の高い推測値と言えます。これらの急激な人口減によって、いくつもの社会構造は機能不全に陥るでしょう。ロータリー会員数の維持もその例外ではありません。しかし、それがもたらす被害を最小化し、破局的事態を回避し、ソフトランディングするための手立てを考えることはできます。

本稿のタイトルの中で用いた「リスク」は「危機」とか「危険性」ではなく、本義は「不確実性」だとされています。「危機」はむしろ「クライシス」が妥当だという意見があります。人口の大変化という不確実性に対して、その影響を最小化し、持続可能なロータリーに「進化」するためには、「リスクマネジメント」ないしは「リスクヘッジ」が不可欠です。





## 2020-21年度ロータリー会長に スシル・グプタ氏が選ばれる

国際ロータリー会長指名委員会は、デリーミッドウェスト・ロータリークラブ(インド)所属のスシル・グプタ氏を、2020-21年度国際ロータリー会長に選出しました。対抗候補者がいない場合、同氏は10月1日に会長ノミネーとして宣言されます。

ロータリーの人道奉仕のインパクトを高め、会員基盤の多様化を進めることがグプタ氏の願いです。

「個人でできることには限界があります。しかし120万人ものロータリアンが一致団結すれば、不可能なことなどなく、世界を本当に変えることができるので」とグプタ氏は声明の中で述べています。

グプタ氏は、Asian Hotels (West) 社の会長 兼 代表取締役社長であり、ハイアット・リージェンシー・ムンバイおよびJW マリオット・エアロシティ・ニューデリーのオーナーです。インドのホテル・レストラン協会連盟 (Federation of Hotel and Restaurant Associations of India) の元会長、インド観光金融公社 (Board of Tourism Finance Corporation of India) の元理事であり、現在はインドの観光振興を目的とする観光業界とインド政府の官民パートナーシップ Experience India Society の会長、Himalayan Environment Trust の副会長、Operation Eyesight Universal (インド) の理事を務めています。

1977年にロータリークラブ入会。以来、地区ガバナー、研修リーダー、リソースグループ顧問、数々のRI委員会の委員長、副委員長、委員を歴任しました。

水保全への貢献によりジャイプールのIIS大学より名誉理学博士号を授与されたほか、観光と社会福祉事業における功績が認められ、インド大統領より、社会市民に贈られる賞としてはインドで4番目に高い Padma Shri 賞を受賞しています。

ロータリー財団では、人道的・教育的プログラムへの支援が評価されて特別功労賞を受賞。ヴァニタ夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナーおよびアーチ・クランフ・ソサエティのメンバーとなっています。

会長指名委員会委員は次の通り(敬称略):

- 小沢一彦  
(横須賀ロータリークラブ、日本、神奈川県)
- マノジ D. デザイ  
(バローダメトロ・ロータリークラブ、インド、グジャラート)
- シャカール・メータ  
(カルカット・マハハガル・ロータリークラブ、インド、ウェストベンガル)
- ジョン G. ソーン  
(ノースホバート・ロータリークラブ、オーストラリア、タスマニア)
- ギラー E. タマンガン  
(マカティウェスト・ロータリークラブ、フィリピン、マカティシティ)
- 朴柱寅  
(パク・ジュイン)(順天ロータリークラブ、韓国、全羅)
- エリオ・チェリーニ  
(ミラノドウオーモ・ロータリークラブ、イタリア)
- ギデオ M. パイパー  
(ラマトハシャロンロータリークラブ(イスラエル))
- パー・ホイエン  
(アールupp・ロータリークラブ、デンマーク)
- ポール・クニフ  
(ウェスプ・ロータリークラブ、オランダ)
- サム・オクズエド  
(アクラ・ロータリークラブ、ガーナ)
- ジョゼ・ウラビシ・シルバ  
(レシフェ・ロータリークラブ、ブラジル)
- ブラッドフォード R. ハワード  
(オークランドアップタウン・ロータリークラブ、米国カリフォルニア州)
- マイケル D. マッカラ  
(トレントン・ロータリークラブ、米国ミシガン州)
- カレン K. ウェンツ  
(メリービル・ロータリークラブ、米国テネシー州)
- マイケル K. マクガバン  
(サウスポートランド・ケープエリザベス・ロータリークラブ、米国メイン州)
- ジョン C. スマージ  
(ネイプルス・ロータリークラブ、米国フロリダ州)



## 2018-2019年度地区大会 RI会長代理のご紹介

バリー・ラシンRI会長は、2018-19年度当地区大会に国際ロータリー第2610地区第2ゾーン公共イメージ・コーディネーター(PG)をRI会長代理として任命されましたのでご紹介致します。

### 柳 生 好 春

(第2610地区第2ゾーン公共イメージ・コーディネーター)

**所属クラブ** 野々市ロータリークラブ

**職業分類** 私塾経営

**ロータリー歴** 1951年 5月16日生まれ

1976年 中央大学法学部法律学科卒業

1986年 (株)日本エルデイアイ(東大セミナー)設立

1990年 野々市ロータリークラブ入会

2004年 野々市ロータリークラブ会長

2007年 石川第一分区Bガバナー補佐

2012年 第2610地区会員拡大増強委員長

2015年 第2610地区ガバナー

2017年 米山記念奨学会 選考・学務委員会委員

第2ゾーン公共イメージ・コーディネーター補佐

2018年 第2ゾーン公共イメージ・コーディネーター

第2610地区RLI委員会委員長

ロータリー財団メジャードナー

米山功労者メジャードナー

ベネファクター

ポール・ハリス・ソサエティ



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう



## 『ロータリーの友』について

ロータリーの友地区代表委員

**櫻井政経**

(札幌RC)

いつも『ロータリーの友』誌についてご理解とご支援を賜り心よりお礼申し上げます。ご存知の通り『ロータリーの友』は国際ロータリー (RI) の認可を受けた地域雑誌です。地域雑誌としての『友』は、ロータリアンがロータリーライフをエンジョイするためにも、またクラブがRIと直結していると実感するためにも必要な媒体です。また、2013年の規程審議会での決定を受け、電子媒体にも対応すべく2014年1月号から「電子版」の『友』を発行しています。なんと無料で読むことができます。「電子版」を利用するには、ログインが必要です。IDとパスワードは各クラブに送付してあります。スマホやタブレットなどを使っていつでもご覧になることができるほか、文字を拡大して見たり、ページの裏が透けて見えることがないので紙面がとても綺麗ですつきりしていますので是非ご活用ください。

『友』の編集方針は、「ロータリーの地域雑誌は、ロータリーの目的をあらゆる面にわたって推進するために存在する」と『ロータリー章典』に定められていることを遵守しています。体裁はRI指定記事を含む硬い記事からなる横組みとロータリアン同士の公開討論の場として、あるいは交流の広場としての空間を提供する縦組みから成り立っています。

2018-2019年度の編集企画について簡単に触れたいと思います。2017-2018年度の企画をほぼ踏襲します。具体的には次のようになります。

1. 表紙はイラストを継続します。2017-2018年度からの継続で、親しみやすさアピールしています。
2. 「New Generation」を継続します。ロータリーのプログラムに参加している (いたことのある) 10-30代の人に、今、打ち込んでいること、未来の夢に向かって努力していることを書いていただきます。
3. 「私の一冊」を継続します。ロータリアン、家族を対象に、最近読んで感動した本、人生を変

えた一冊、思い入れの深い一冊を、毎月2冊紹介します。

4. 「声」を継続します。読者、投稿者、友委員会とのコミュニケーションの場として、『友』に関する建設的な意見、感想、質問を掲載するページです。

5. 「クラブを訪ねて」を継続します。好評をいただいているこのコーナーは本年度も継続します。

6. その他

①7月号ガバナー紹介では略歴部分に個性が表れるような項目を維持します。

②2月号から始まるガバナーのページでは、ロータリーに入会してよかったと思うエピソード、ロータリーを続ける理由を掲載します。

③「パズルdeロータリー」のコーナーには、数独、クロスワード、スケルトン等で継続していきます。また、要望の高い「囲碁」「将棋」のコーナーを新設します。

④「心は共に」の震災支援活動は「アットワーク」に掲載します。

⑤2020年に日本におけるロータリー活動は100年を迎えますが、友委員会が中心となっている100年史発刊活動のほか、100周年実行委員会の企画なども定期的に取り上げ、全国のロータリークラブで100周年を迎える環境を整えます。

投稿についてはいろいろな方法があります。特に『友』のウェブサイトから直接投稿できるものが増えています。簡単に投稿できるものもありますので、ぜひ、皆さまの投稿をお待ちしています。



# ガバナー公式訪問報告

紙面の都合ならびに原稿の到着日により掲載が前後する場合がございますので、ご了承ください。

## 長沼ロータリークラブ

7/9日

7月9日、小山司ガバナーと齋藤茂生第7グループガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問が行われました。公式訪問第1番目におこしいただき、とても光栄に存じます。大変緊張してお待ちしておりましたが、すぐに和やかな雰囲気の中で話が進みました。長沼町に入った途端に町が綺麗で驚きました、という一言から始まり、文化レベルと民度の高さのあらわれだと思います、とのお言葉に大変嬉しく、誇りに思いました。当クラブの一大イベント「長沼国際交流フェスティバル」について、クラブ設立当初から続けており、今年5月に第26回を迎え、長沼町ならびに長沼町教育委員会をはじめ、当地区の米山奨学生や青少年交換学生、各クラブ、地元長沼高校や長沼中学校など、皆さまに支えられて試行を重ねながら継続できている、とお話しました。来年は参加しますよ、とのお言葉に、会員一同、心よりお待ち申し上げる次第です。会長・幹事懇談会、クラブ協議会、例会と、ガバナーとガバナー補佐のお人柄が感じられる、終始柔らかな雰囲気でした。



## 江別西ロータリークラブ

7/10日

7月10日小山司ガバナー、第3グループ福井昭和ガバナー補佐、泉亭俊徳ガバナー補佐幹事をお迎えして、江別市民会館で公式訪問が開催されました。

まず会長・幹事懇談会その後クラブ協議会が行われ、各委員会から今年度の活動計画の説明があり、小山ガバナーより所感を頂きました。

その後、例会行事に入り小山ガバナーより江別は大学、研究機関も多く多様性のある地域でありますので大いに頑張ってもらいたい。又東京ロータリーが2020年で創立100周年を迎えます。その記念ゴングを拝見させて頂き感激いたしました。そしてポリオ撲滅運動はロータリーの最優先事業ですので、ご理解頂きたいとお話があり、大変有意義な例会になりました。

大変ご多忙の中、誠にありがとうございました。



## 芦別ロータリークラブ

7/12日

7月12日(木)、小山司ガバナー、石黒安雅ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問が、芦別商工会議所内の例会場に於いて行われました。

午前10時より会長・幹事懇談会が行われ、当クラブ林会長より、芦別における地域性、当クラブの現状報告が行われ、過疎地域(会員減)に係わる考え方、また世界規模の視野に立った現状認識のお話を伺いました。引き続き11時より、理事会メンバーを加え、クラブ協議会が行われ、各委員長よりクラブ運営計画の報告が行われ、小山ガバナーからは、ロータリーコーディネーターの活用、マイロータリー一括登録等、各委員会ごとに適切なアドバイスをいただきました。また当クラブが毎年お盆に行っている物故会員追悼例会の意義にも注目され、炉辺会合等の会員同士の意見交換がクラブの活性化、延いてはクラブの発展につながることを改めて教えていただきました。

12時15分より、通常の例会となり、小山ガバナーから会員に向けた卓話をいただきました。2020年のRI百周年記念寄贈の「鐘」を拝見し、ポリオプラスについての現状や実績報告、ロータリーの会員数の増減、RLIの学習プログラム等、多岐にわたり有意義なお話を聞かせていただきました。

例会終了後、小山ガバナーを中心に全員で記念撮影を行い、ガバナー公式訪問の終了となりました。



## 美唄ロータリークラブ

7/12日

札幌、当別からお越しになった、小山ガバナー、福井ガバナー補佐、中村ガバナー補佐幹事の公式訪問は、7月12日(木)に、美唄ホテルスエヒロにて、行われ、我々、美唄ロータリークラブ会員との交流に、大いに、ロータリアンの精神を高めた有意義な訪問会となったと思います。

当日は、会長・幹事懇談会を開催し、その後、新入会員の三氏も加わり、クラブ協議会を行いました。

札幌、当別での、ロータリークラブの活動の様子や、その精神を伺うことで、美唄のロータリアンに奉仕活動を意欲的に行うことを喚起させたと感じます。毎回の出席率向上にむけての在り方や、新しいロータリアンが美唄には誕生し続けていることについて、評価を頂きました。今後とも、市外のロータリアンの方々との交流をしつづけ、新しい発見もしていくことができればと思いました。



## 江差ロータリークラブ

7/17日

7月17日(火)、小山ガバナー、田嶋ガバナー補佐をお迎えして、公式訪問が行われました。

午前10時からの会長・幹事懇談会では、年度末に2名の退会者が出た事に対しガバナーから「自然減の内と捉えて良い」という暖かい言葉をいただき、隅田会長からは「40～50才の一番働き盛りで、力を発揮できる年代の会員増強を最低2名達成したい。」との返答をさせていただきました。

11時からのクラブ協議会では、当クラブの事業運営について説明させていただき、特に社会奉仕事業の「栗や梅の植樹事業」が町民の「憩いの場」になっている事、および職業奉仕事業の「名工・名人をロータリークラブで表彰する制度の継続」について説明させていただきました。ガバナーからは「少人数ながら活力あるクラブである。」との評価をいただきました。

12時30分からの例会ではガバナーからロータリーの歴史について、日本ロータリー100周年記念ゴングをお持ちのうえ卓話していただきました。又ポリオ撲滅についてもあと少しなので、協力して欲しいとのお話もありました。例会終了後、全員で記念撮影をし、大変有意義な公式訪問を終えました。



## 七飯ロータリークラブ

7/17日

今年度のガバナー訪問は7月17日と例年になく早く、何とか活動計画書を間に合わせ、なんとなく落ち着かない気持ちのままにガバナーをお迎えしました。その上ガバナーは高名な精神科の名誉教授です。緊張してお迎えしましたが、大変温厚な紳士で、しかも一人で車で来られました。目の前に偉い地区役員がずらりと並ぶこともなくガバナー補佐も親しい長万部の赤塚さんです。落ち着いてお話しする事が出来ました。会長・幹事懇談会では会員増強を中心にして色々な事を伺いました。クラブ協議会では継続事業の「チャリティーカレンダー市」「大沼グレートランの給水活動」「国際交流の集い」を詳しく説明し「少数精鋭でよく頑張っている」とお褒めの言葉を頂き、意を強くしました。記念撮影の後、例会に入りロータリーについての幅広いお話をうかがいました。ローターアクト活動に力を入れている事、ロータリーはアメリカの東北部に生まれ全米に広まった。北海道も日本の東北部にある。あやかって発展させよう、とのお話が印象にのこりました。遠くまでガバナー訪問ご苦労様でした。ありがとうございました。





## 函館ロータリークラブ

7/19 函

7月19日(木)、RI2510地区小山ガバナー、赤塚ガバナー補佐が、当クラブへお越し下さいました。

午前10時から会長・幹事・会長エレクト懇談会が行われ、懇談会では小山ガバナーがなごやかに地区の目標を話されました。

午前11時からのクラブアッセンブリーには、正副委員長始め37名の会員が出席し、五大奉仕委員長から今年度の活動方針・活動計画を発表させていただき、小山ガバナーより温かいご講評を頂きました。

例会には国立パストガバナーにもご出席いただき、現状を踏まえた会員増強や、ロータリー活動への一般市民の皆様からのご理解の促進に向け、小山ガバナーから熱い思いを伺いました。お話の途中で、日本のロータリー活動100周年を迎えるにあたり作られた、新しい鐘の披露もされました。当日ガバナーは、この重い鐘を携え、休む間もなく次の訪問クラブである長万部ロータリークラブへ向かわれました。当クラブをご訪問いただき深く感謝申し上げますと共に、お身体に御留意されますように、会員一同心よりご祈念申し上げます。



## 長万部ロータリークラブ

7/19 函

7月19日(木) 小山司ガバナー、赤塚章第10グループガバナー補佐には、当クラブに公式訪問を頂き誠に有難う御座いました。

15時22分：小山ガバナーと赤塚ガバナー補佐は、函館市内クラブの公式訪問を終えて、JRスーパー北斗で到着。

15時30分：村松会長の案内でガバナー、ガバナー補佐は、長万部庁舎内で木幡正志町長を表敬訪問。その後、庁舎前で当クラブが設置寄贈した大理石の「町民顕彰碑」、「花壇」を案内。

16時00分：小山ガバナー、赤塚ガバナー補佐との会長・幹事懇談会。2017-2018年度に2名の会員増を報告。

17時00分：クラブ協議会は、通常例会場「あつまんべ」で開催。村松会長から、小山ガバナー公式訪問への歓迎と本年度の方針では、少数会員のクラブであるが、地域密着の奉仕活動の実践を通して、会員純増でロータリーの火を灯し続けるとの決意の表明があった。

小山ガバナーは、RIのメッセージを伝えていくのが仕事であり、地区として何ができるかです。当クラブは、少人数の中で家族的にやっている、その点は会員数の問題ではない。親睦と奉仕が大切。地域の中で何ができるか、すそ野を広げ地域のためのロータリーを目指してほしいとあいさつ。

続いて、五大奉仕委員会の各委員長から年度方針の報告に対して、ガバナーは、地域に根差した活動を続ける中で会員純増に繋げてほしい。会員の中でお互いに卓話することで例会の充実を目指してほしい。公共メディアを活用することも大切。国際奉仕の成果をタイ国へ行って直に見てきてください。ローターアクトでは、東京理科大学と連携はできないか、等々の講評。

18時00分：第2387回ガバナー公式訪問例会でガバナーは、持参した「記念の鐘」を披露した。この「鐘」は、東京RC(1920年10月20日創立)が100周年の記念として、国内のRI34地区に寄贈されたもの。村松会長の記念すべき力強い点鐘で開会。ガバナーは、卓話で今年は2つの節目の年でもあり、1つは、開道150年、明治維新150年であり、2つは、わが国最初のロータリークラブ(東京RC)が創立されて100年です。それぞれに次世代への橋渡しの使命を担っていくのでしよう。会員増強では、2000年を人口のピークとすると人口減少は加速して最盛時の70%位の人口です。少数精鋭を維持してほしい。2016年の規定審議会の決議に対して、42%のRCは従来通りの方式を実行していて、模様眺めであるが、例えば、例会回数減のRCは少なくない。歴史的に節目の時代であり、魅力あるロータリー活動で活性化してほしい。世界ポリオ撲滅運動では、2018年6月現在、11名(内紛地帯)。ポリオゼロの歴史的瞬間に立ち会おうと激励。ガバナーを囲んで記念撮影。

19時00分：夜間例会場「丸金旅館」に移動して、みんなで和やかに親睦を深めた。



**函館五稜郭ロータリークラブ 7/20金**

平成30年7月20日(金) 小山司ガバナー、田嶋英人ガバナー補佐をお迎えし公式訪問が開催されました。

午前9時30分より会長・幹事懇談会では当クラブの現状と奉仕活動の内容等を説明し、ガバナーから貴重なご意見や感想をお聞きし限られた時間でしたが、有意義な懇談会となりました。

当クラブは30代40代が約35%であることに驚き、又出産祝いという制度があるという事についても大変喜んでおり、将来に希望がもてる事に感銘しておりました。

11時からのクラブアッセンブリーでは各委員会より今年度の進捗状況について説明が行われ、各委員長との意見交換ではガバナーから貴重なアドバイスを頂戴し、今後の奉仕活動に活用させて頂きたいと思います。

次に写真撮影、12時30分より例会ではガバナーからポリオ撲滅運動で5千万ドルのご寄付を世界のロータリアンから頂いており、更に昨年から3年間に渡りビルゲイツ財団から1億ドルの寄付を受けて合わせて1億5千万ドルをポリオ撲滅運動に寄付させて頂いている。この運動が始まった1980年代にはポリオの発症者は世界で約35万人いましたが、去年は22人でした。ポリオ撲滅までもう一歩というところまできております。多くのご寄付への感謝と合わせて、あともう少しのご協力をお願い申し上げますとのおことばで終了となりました。貴重なアドバイスを頂きとても感謝致します。有り難うございました。



**様似ロータリークラブ 7/24水**

小山司ガバナーの公式訪問では、大変ご多忙の中を遠路様似町までお越しいただき、誠にありがとうございました。

当町に着くなり「観音山公園」「エンルム岬」「アポイ岳ジオパークビジターセンター」等をご案内しましたが、様似の景観、歴史、文化、食などにも大変興味を持たれ、喜んでいただきました。

アポイ山荘で行われました、会長・幹事・会長エレクト懇談会、続く4大奉仕を交えたクラブ協議会、そしてPM6:00からの例会など、大変有意義でありました。特に、20代、30代の方々に声掛けをして、合同、交流事業を行っていく中で、ロータリーを知っていただいたり、楽しさを感じてもらえる事も大事であるとお話が印象に残りました。

また、その後の交流会も、気さくなガバナーのおかげで、大変盛り上がりました。また、必要書類の提出が遅れ、大変ご迷惑を掛けてしまいました事、お詫び申し上げます。

「様似訪問が大変楽しかった。思い出に残る訪問が出来た」と、喜んでいただき、大変勉強になったガバナー公式訪問でした。



**えりもロータリークラブ 7/26水**

2018年7月26日(木) えりもロータリークラブ第2168回例会を小山ガバナーと小関ガバナー補佐をお迎えして公式訪問として開催させて頂きました。

午前10時より山形会長・東山幹事と懇談会后、午前11時よりクラブ奉仕委員会の活動報告に関して各クラブ奉仕委員長より今年度の事業計画と進捗状況を発表し、その後小山ガバナーより講評を頂き終始和やかな雰囲気の中で終了しました。

12時15分より点鐘と共に第2168回目の例会が開催され小山ガバナーより卓話を頂きました。

卓話では100周年記念に寄贈された点鐘の話や国際奉仕活動でもあるポリオ活動寄付の重要性、広聴活動について貴重な提言を頂き、会員一同ロータリアンとしての認識を新たに致しました。

例会終了後、小山ガバナー・小関ガバナー補佐と共に公式訪問を記念し全員で記念撮影を行い、ガバナー公式訪問を終了しました。

小山ガバナー・小関ガバナー補佐、本当にご苦労様でした。





## 深川・妹背牛ロータリークラブ 7/31(木)

深川RC・妹背牛RC合同ガバナー公式訪問を、7月31日プラザ板倉にて、小山司ガバナーをはじめ第1グループ對馬健一ガバナー補佐・高橋理佳ガバナー補佐室長御出席のもと、午前10時より深川RC会長・幹事懇談会、午前10時45分から妹背牛RC会長・幹事懇談会、午前11時30分より深川RC・妹背牛RC合同クラブ協議会を開催致しました。

午前12時30分より深川RC・妹背牛RC合同例会を行いました。プログラムはじめに對馬健一ガバナー補佐のご挨拶を頂き、小山ガバナーの今年度のRI・地区活動方針を解りやすくお話し頂き、その中で今年度は日本にRC(東京RC)が誕生し100年を迎え、記念として製作した鐘の点鐘を深川RC妹背牛RCの順で鳴らさせて頂きました。例会終了後、小山司ガバナー・對馬健一ガバナー補佐を囲み記念撮影、その後深川市役所に参り市長表敬訪問と長時間に亘り多忙なスケジュールを熟し、帰札となりました。誠にありがとうございました。



## 留萌ロータリークラブ 8/1(木)

8月1日、小山司ガバナーと對馬健一第1グループガバナー補佐をお迎えしがバナー公式訪問が開催されました。例会に先立ち10時から会長・幹事懇談会を行いました。懇談会では留萌クラブの現状等を報告させていただき、会員増強における諸問題等、クラブ運営の助言をいただきました。また7月28日に行われた当クラブ最大の奉仕事業である、「留萌呑涛まつり」あんどん行列への参加の様子をビデオ鑑賞していただきました。

次にクラブ協議会を開催し、留萌クラブの1年間の活動計画について各委員会からの報告をいたしました。小山ガバナーからの講評では、少ない会員数ではあるが当クラブの30・40代会員の年齢構成比(36%)と女性会員構成比(10%)についてお話しをいただき、非常にバランスの取れているクラブだと称賛の声をいただき会員一同うれしく思った次第です。

12時15分からの例会では小山ガバナーから、組織の活性化や親睦と奉仕の重要性について卓話いただきました。ロータリーへの熱い思いが十分に伝わる卓話で、参加した会員一同大変有意義な時間を過ごさせていただきました。例会終了後は留萌市長へ表敬訪問され、ロータリー活動の報告や地方都市の医療の現状などで会談されました。

今回の小山ガバナーからいただきました貴重な助言を今後のクラブ活動に繋げていくことをお誓い申し上げ、ガバナー公式訪問の報告とさせていただきます。



## 羽幌ロータリークラブ 8/2(木)

8月2日(木)、小山司ガバナー、對馬健一ガバナー補佐、高橋理佳ガバナー補佐室長の3名をお迎えして、ガバナー公式訪問が行われました。

午前10時より会長・幹事懇談会が開催され、梅田初男会長より当クラブの特徴、活動状況等の説明をされ、クラブ状況を把握されました。

また、小山ガバナーから当クラブの会員増強・維持について大変素晴らしい活動をしておられるとお褒めをいただき、今日はその秘訣を探って行きたいと話されました。

10時30分からはクラブ協議会が開催されました。最初に出席者の自己紹介を行った後、各委員長より活動計画の説明を行い、小山ガバナーより講評とクラブ運営についてのアドバイスを頂きました。和やかな雰囲気の中でクラブ協議会を終了しました。

12時15分からの例会では昼食をはさんでから、小山ガバナーより講話を頂きました。本年度は2つの歴史的な年にあたります。一つ目は北海道150周年であり、築いた先人に感謝し、私たちは次世代につなぐことを改めて意識する年であると思うこと。二つ目は日本のロータリーとして東京ロータリーが発足して2020年が100年の節目の年となり、ロータリー活動においても先人に感謝し、これから加わってくる後輩たちのために現在の活動の中で、今一度考えてみたいと話されました。

例会終了後、ガバナー、ガバナー補佐と共に、全員で記念撮影をし、ガバナー公式訪問を終了しました。





新会員のご紹介

(敬称略)



倶知安RC  
**青木 夏暁**  
7月1日入会  
飲食業



室蘭北RC  
**小玉 忠弘**  
7月10日入会  
住宅資材卸売業



千歳RC  
**吉田 真也**  
7月12日入会  
人材総合サービス



千歳RC  
**工藤 泰仙**  
7月12日入会  
宗教(住職)



千歳RC  
**太田千鶴子**  
7月12日入会  
不動産賃貸



千歳RC  
**田口さつき**  
7月12日入会  
介護事業



千歳RC  
**鈴木 俊治**  
7月12日入会  
自動車整備・販売



千歳RC  
**工藤 敏裕**  
7月12日入会  
自動車板金



千歳RC  
**井溪 利光**  
7月12日入会  
石材業



千歳RC  
**尾野 教仁**  
7月12日入会  
新聞発行



苫小牧RC  
**三井 治**  
7月20日入会  
機械器具・材料卸売



苫小牧RC  
**栗原 正之**  
7月20日入会  
電気事業



千歳RC  
**佐藤 正俊**  
7月26日入会  
精神科・内科



札幌北RC  
**若狭 博徳**  
7月30日入会  
包装用プラスチック加工



苫小牧RC  
**中村 明弘**  
8月3日入会  
加工食品卸売



滝川RC  
**中嶋 隆**  
8月9日入会  
建設業

# 米山奨学生の紹介 YONEYAMA SCHOLARSHIP



## 日本での成長の道

グクワン ハイホア  
(ベトナム)  
苫小牧駒澤大学・白老RC

私は子供の頃から日本のアニメが好きです。それがきっかけで高校から日本語を勉強し始めました。そして、ベトナムにある「日本夏体験」というプログラムに参加して、それを通じて日本人の優しさを感じました。ですから、日本に留学することにしました。2013～2015年に石川県金沢市の日本語学校で学びました。

私は末っ子なので18歳まで家事を一切やらなかったのですが、留学すると、部屋を掃除したり、洗濯したり、今日のメニューを考えたり全部自分でしなければならなくなりました。そうすると、お母さんの苦勞をなんとなく分かるようになりました。家事のことだけではなく、毎月両親が

送ってくれる経費を減らすため、アルバイトをしました。18歳お坊ちゃまの私は初めてのアルバイト代を貰ったときは非常に達成感を感じました。そして、2015年に苫小牧駒澤大学に入学してお父さんの仕事を手伝えるようになりました。その仕事は研修生に日本語を教えたり、日本での経験を話し合ったり、会社での仕事の流れを通訳したりしています。

現在、4年生になってロータリー米山奨学生に選ばれました。光栄に思います。もっと頑張って勉強してベトナムと日本の架け橋になりたいと思っています。

## 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

### 米山功労者

札幌北RC 竹原 巖 会員 (19回) 7月30日  
伊達RC 太田 和實 会員 (2回) 7月30日

### 米山功労クラブ

札幌北RC (30回) 7月30日

## ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

### メジャードナー

札幌西北RC 西岡 憲廣 会員(レベル1) 2月27日  
札幌手稲RC 福井 敬悟 会員(レベル1) 5月28日

### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

滝川RC 細田 光人 会員 (4回) 7月27日  
滝川RC 鈴木 忠男 会員 (5回) 7月27日  
岩見沢東RC 津元美智代 会員 (1回) 7月 6日  
札幌北RC 藤城 英明 会員 (2回) 7月30日  
札幌北RC 桶川 昌幸 会員 (2回) 7月30日  
札幌北RC 嶋田 久昭 会員 (2回) 7月30日  
札幌清田RC 阿部 哲夫 会員 (1回) 7月31日

札幌真駒内RC 高野 園子 会員 (5回) 7月31日  
新札幌RC 五十嵐 勤 会員 (1回) 7月31日  
新札幌RC 伊藤 豊 会員 (2回) 7月31日  
函館五稜郭RC 千葉 光夫 会員 (1回) 7月31日  
函館五稜郭RC 岡田 恒男 会員 (1回) 7月31日  
函館五稜郭RC 高島 優二 会員 (1回) 7月31日  
函館五稜郭RC 村田 信吾 会員 (2回) 7月31日  
函館五稜郭RC 奥田 武彦 会員 (2回) 7月31日

### ベネファクター

岩見沢RC 江本 勝典 会員 7月26日  
札幌はまなすRC 北川 敏夫 会員 7月27日



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

# ハイライトよねやま

2018.8.14

Vol.221

## 2019年4月採用米山奨学生の募集を開始

2019年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山奨学委員会からの報告により決定した指定校は、全国で538（前年度534校）。指定校からの被推薦者数は1,784人（前年度1,733人）で、この中から新規奨学生617人（\*）が選ばれます。（\*）継続生辞退、奨学期間半年および地区奨励奨学生採用により変動有り

大学・大学院以外の教育機関在籍者を対象とする地区奨励奨学金を導入したのは12地区で、指定校は23校、そのうち初指定は4校でした。今回は、初めて全34地区が地区独自の選考基

準（地区選考の目安）を提示しました。最も多かった要望は「申込者が1カ国に偏らないよう国籍割合に配慮してほしい」（32地区）、次いで「ロータリー活動への積極性」（29地区）「日本語能力」（22地区）などが挙げられました。

指定校通知および募集要項・申込書などの書類は8月3日に指定校にメール配信しました。指定校からの応募期限は10月15日です。

※2019学年度採用の指定校一覧や募集要項・申込書式は当会ホームページにて公開しています

## 寄付金速報 — 2018-19年度も好調にスタート —

2018-19年度の寄付金は約2億3,000万円、前年度と比べて7.1%増（普通寄付金3.1%増、特別寄付金18.8%増）約1,500万円の増加となりました。2007年度以降直近12年間の中では最高額となり、順調な滑り出しとなりました。

ご寄付をいただきました皆様に厚く御礼申し上げます。米山記念奨学事業は、日本のロータリーが世界に誇るプログラムです。今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

## 2021-2022年度 ガバナーノミニー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 小山 司

地区ガバナー指名委員長 嵯峨 義輝

2021-2022年度地区ガバナーノミニー候補者として適格な会員が在籍しており、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛、文書（書式任意）をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナーノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第16条第7節1項～5項及び第8節の資格条件に適合していることを要します。

【参考】国際ロータリー細則第14条（ガバナーの指名と選挙）  
国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定  
（1998-1999年度地区年次大会決議第8号）



Rotary  
Zones 1 & 2 & 3



# コーディネーター 2018年9月号 NEWS

発行：Zones 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター  
担当 第3ゾーン

## ■「RI第3ゾーン戦略計画推進セミナー」

本セミナーはRC、RRFC、RPIC、3部門のコーディネーターが毎年度交代で幹事役を務め、西日本の主要都市で7月初旬に開催しております。本年度はRPIC部門が主幹事となり第3ゾーン11地区所属の125名の地区リーダー・クラブリーダーが参加し、大阪で開かれました。石黒慶一・三木明両RI理事、北清治TRF管理委員、水野功会員増強プロジェクトリーダー、高島凱夫RC、田村泰三RRFC、松本祐二EPNZC、大室儼E/MGA、及び第3ゾーン11地区ガバナーが、プレゼンターとなり、各担当分野の「新年度戦略計画推進」についてご講演頂きました。

今回のセミナー基調講演者、水野功様には日本の全地区が直面しております会員基盤弱体化の課題と、その対応策、そして「日本ロータリーの3ゾーン復活」に向けた戦略計画についてお話し頂きました。そして締め括りとして、第3ゾーン各地区のそれぞれのガバナーの皆様は、担当地区の「戦略計画」の進め方についてお話し頂きました。各地区がおかれた現況は様々です。その対応策も様々です。各地区ガバナーの戦略計画推進についてのバラエティに富んだプレゼンテーションは、セミナー参加者のRIリーダー、地区リーダー、クラブリーダーにとり、今後の地区運営、クラブ運営に大きな参考になりました。特に既存クラブでの会員純増がなかなか難しい中で、RAC卒業生などの若年層や、職務の第一線からリタイヤした年代層の新会員を「衛星クラブ」のメンバーとして迎え、会員基盤拡大に動きだしたD2660や、D2670の事例発表は、新時代の動きとして注目されました。

次年度の第3ゾーンセミナーは高島凱夫RCを主幹事として、2019年7月13日に大阪で開催予定です。次年度も各地区から多数の皆様にご参加頂きたいと願っております。



第3ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 横山守雄（大阪中央RC）

## ■「会員増強への道のり」

### 1: 受け入れクラブ自身の意識改革、環境整備を

先ずすべての面で魅力あるクラブであらねばならない。時代にマッチし、戦略計画に則り、活発な奉仕活動が実行され、会員同士の交流や親睦が図られ、地域住民から信頼されることが何よりも大事である。

### 2: 質より量を

会員増強についていつの世でも質だ、量だと言う不毛の論争を聞くが、私は量を重視したい。入会後クラブのアフターケアの有無でどんな新会員でも今後の運命は決まると思う。特に大切なのはロータリーの本質である奉仕の理念を少しでも理解し、古い会員との親睦の中でロータリーに慣れ、楽しんでもらうことが大切だ。

### 3: 女性会員を増やそう

世界の女性会員比率は既に20%強、日本のそれは6%強と大きく遅れる。各クラブとももっと女性会員獲得に積極的に動くべきだ、開拓の余地は充分にある。日本で女性会員数がせめて全体の1割を越えれば念願の10万5千人を越す。歴史と伝統のある大クラブほど女性会員加入に消極的であると言われるが、今こそ意識改革を望みたい。

### 4: 若い会員の入会促進

平均年齢維持と元気なクラブ作りの為には若い会員の加入は当然。大胆な例会運営改革、活動領域拡大、将来のリーダー育成などを求めて若き経営者に好都合な条件が適応され、勧誘は容易になったように見える。

### 5: 新クラブ設立(従来型、衛星クラブ型、Eクラブ型 など)

現在、従来型の新クラブ設立は何処であろうとも不可能に近い。そこで考案された新型のロータリークラブとしてweb活用のオンライン例会、即ち Eクラブが、続いて衛星クラブが新カテゴリーの中で誕生し、忙しく若い方のため柔軟性のある運営を前面に出したクラブが世界各地で誕生した。第3ゾーンでも最近大阪と香川県にそれぞれ産声を上げた。今後も大いに期待し、会員増強の一助になるよう祈っている。

### 6: 隗より始めよ

「Member Get Member」という言葉がある。すなわち、「会員一人が新会員一人入会させよ」という意味。私達地域リーダーも含め、各クラブ会長が先頭に立ち増強に努めましょう。

第3ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 伊藤文利（倉吉RC）



インスピレーションに  
なろう

2018~2019 **ホストクラブ 札幌ロータリークラブ**

国際ロータリー 第2510地区

# 地区大会

## 登録料

- 会 員 / 15,000円
- ご家族 / 10,000円
- 新世代 / 5,000円
- RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 / 12,000円



第1日目  
**札幌グランドホテル**  
札幌市中央区北1条西4丁目  
TEL/011-261-3311 (代表)

- 13:00 会長・幹事会
- 14:20 地区指導者育成セミナー
- 18:00 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会



第2日目  
**札幌市民交流プラザ**  
(懇親会は札幌グランドホテル)  
札幌市中央区北1条西1丁目  
TEL/011-271-1000

- 9:00 本会議
- 10:30 スパウス
- 13:15 記念講演
- 16:45 懇親会[札幌グランドホテル]  
ゲスト/トワエモワ



記念ゴルフ大会  
会場/札幌国際カントリークラブ  
島松コース  
スタート/8:17  
北広島市島松49-4  
TEL/011-376-2221

登録料/5,000円



## 北海道命名150周年



2018~2019年度 国際ロータリー第2510地区 **地区大会事務局**  
〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目大通藤井ビル内  
TEL 事務局担当者直通/090-6442-6631  
E-MAIL rid2510dcc2018@novello.co.jp

# ポリオプラス委員会からのお知らせ

## 映画「ブレス しあわせの呼吸」 鑑賞会について

日ごろから、ポリオ撲滅活動に格別のご協賛頂き、厚くお礼申し上げます。

9月、ポリオサバイバーの実話に基づく映画「ブレス しあわせの呼吸」が全国で公開となります。この度、国際ロータリー日本事務局よりこの映画の団体鑑賞会の推奨がございました。道内の上映は札幌と苫小牧の2映画館のみの予定です。

札幌はシアターキノ(狸小路6丁目、011-231-9355)で9月15日より1週間の上映予定ですが、残念ながら貸し切り上映には対応していないとのことです。

シアターキノは75席ほどの小さな映画館ですので、グループごとに鑑賞日を設定させていただきます。正確な上映時間はまだ決まってないとのことですが、6時～7時の最終上映にお集まりいただきたいと考えております。

9月18日(火) 第5グループ、9月19日(水) 第4グループ、  
9月20日(木) その他のグループとさせていただきます。  
小山ガバナーは19日に鑑賞される予定です。

なお苫小牧シネマトーラスでの上映は10月上旬とのことですので、後日苫小牧および近郊のクラブには別途連絡申し上げます。

シアターキノの料金につきましては、60歳以上は1,000円(年齢を証明する書類の提示必要)、60歳未満は1,800円、前売り料金は1,400円ということです。

また、上映時間は11日に決まるとのことです。直接シアターキノ(011-231-9355)にお問い合わせ下さい。



アカデミー賞®ノミネート  
『ハクソー・リッジ』

ゴールデン・グローブ賞受賞  
『ザ・クラウン』

BAFTA受賞  
『プライドと偏見』

ゴールデン・グローブ賞受賞  
『ダウントン・アビー』

アンドリュー・ガーフィールド

クレア・フォイ

トム・ホランダー

AND

ヒュー・ボネヴィル



アンディ・サーキス初監督作品

# ブレス

## しあわせの呼吸

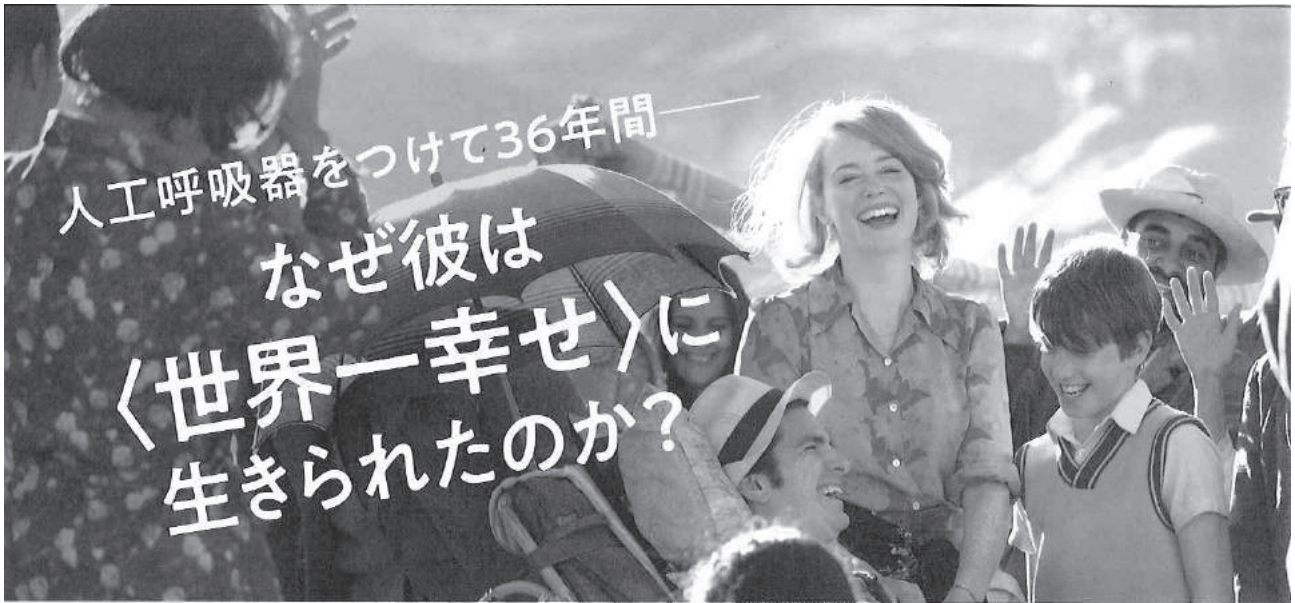
SILVER REEL, BBC FILMS AND IFC PRESENT AN ANTI-STAR FILM IN ASSOCIATION WITH EMBANKMENT FILMS AND IMAGINARIUM PRODUCTION. ANDREW GARFIELD, TOM HOLANDER AND HUGO BONNIVILLE  
CASTING BY LUCY BIVAN. COSTUME DESIGNER JAN BIRRELL. EXECUTIVE PRODUCERS CHARLOTTE WALTER AND NINA SAMINAY.  
PRODUCTION DESIGNER JAMES MORFITT. DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY MANABU HIRAKUBO. EXECUTIVE PRODUCERS ROBERT RICHARDSON ASC AND JANE ROBERTSON.  
EXECUTIVE PRODUCERS PHIL ROBERTSON, CHRISTINE LANGAN, JOE OPPENHEIMER, TIM HANLAM, HUGO GREIMAR, CLAUDIA BILUSHI, BEN JAM, HUTCHINSON.  
PRODUCED BY FLORIAN DARGEL, THINE GALL, JAMES SPRING, LARRY YAMBE, NATASHA WHARTON. EXECUTIVE PRODUCERS JONATHAN CATENDESH. EXECUTIVE PRODUCERS WILLIAM NICHOLSON. DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY ANDY SEEKIS.  
SilverReel 銀幕映像 株式会社 銀幕映像 KADOKAWA 後援: プリタイム・カウンセリング 協力: Realy 公益財団法人 日本ユニセフ協会  
© 2018 BY SILVER REEL LIMITED. DISTRIBUTED BY ANTI-STAR CORPORATION AND IMAGINARIUM PRODUCTION. ALL RIGHTS RESERVED.

人生は  
冒険だ

28歳で余命数ヶ月を宣告されて36年。  
人工呼吸器と共に、世界一幸せに生きた男とその家族の奇跡の実話。







人工呼吸器をつけて36年間

なぜ彼は  
〈世界一幸せ〉に  
生きられたのか？



世界を笑いと感動で包んだ

『ブリジット・ジョーンズの日記』の名プロデューサーが  
両親の奇跡の実話を映画化！

『ブリジット・ジョーンズの日記』『エリザベス』など、笑いと感動を届ける映画を作り続ける名プロデューサー、ジョナサン・カヴェンディッシュが最新作に選んだのは、自らの両親の驚くべき実話。ポリオを患った父親のロビン、首から下が麻痺して呼吸器が無ければ2分と生きられない境遇だった。だが、思い出の中の両親は、笑顔とユーモアを絶やさず、外の世界へと飛び出していった。なぜ、ロビンは「世界一幸せ」だと胸を張れたのか？ ポジティブかつエネルギッシュに人生を謳歌したロビンと、彼に無償の愛を注ぎ込んだ妻のダイアナ、支え続けた兄弟や友人たちとの絆が描かれる。運命は変えられなくても、生き方は変えられる。幸せへの鍵はすべて自分の心の中にあることを教えてくれる感動の実話。

生きる勇気を与える

—トロンスター—

アンドリュー・ガーフィールドの完璧すぎる演技！

—ニューヨーク・オブザーバー—

愛に勝るものはない

—ヴァレッジ・ヴォイス—

運命の恋に落ち、家族や友人に祝福されて結婚し、最高に幸せな日々を送っていたロビンとダイアナ。ところが、出張先のナイロビで、突然ロビンが倒れてしまう。診断結果はポリオ、首から下が全身マヒとなり人工呼吸器なしでは息もできない。時は1959年、医師からは「余命数カ月」と宣告される。英国に戻り息子が生まれたが、ロビンは絶望の中にいた。病院を出たいと望むロビンのために、医師の反対を押し切り自宅を看病する決意をするダイアナ。無謀とも呼べる彼らの決断は、ロビンの運命を大きく変えていく。

監督：アンディ・サーキス 脚本：ウィリアム・ニコルソン【レ・ミゼラブル】 プロデューサー：ジョナサン・カヴェンディッシュ 出演：アンドリュー・ガーフィールド、クレア・フレイ、トム・ホルランダー、ヒュー・ボネヴィル

2017年/イギリス/英語/118分/カラー/シネスコ/原題：Breathe/日本語字幕：松浦美奈

配給：KADOKAWA 後援：ブリティッシュ・カウンシル 協力：Rotary 公認制作団体 日本ユニセフ協会 breath-movie.jp @kadokawaeiga @breathmoviejp

9.15(土) ロードショー

狸小路6丁目 南3条グランドビル2F  
札幌シアターキノ  
011-231-9355 theaterkino.net

# 地区ガバナー補佐会議 会員増強セミナープログラム

去る7月22日(日)札幌グランドホテルにて、午前中は「地区ガバナー補佐会議」が、午後からは各クラブの会長および会員増強委員長を対象とした「会員増強セミナープログラム」が開催されました。「地区ガバナー補佐会議」では地区ローターアクト委員長の川下氏をお招きして近年活動が停滞しつつあるローターアクトを活性化する方法論について議論が行われました。ローターアクトの活動が低迷している主な原因として、ホストロータリークラブとローターアクトクラブとの意思疎通が不十分であることが指摘されました。2020-21年度には札幌にて第33回全国ローターアクト研修会が開催されることが決まっていますが、それまでにロータリークラブによるローターアクトクラブに対する維持・サポート体制を再構築することにより現在39名のローターアクト会員数を60名まで増やすことを目標として活動していくことが確認されました。

「会員増強セミナープログラム」ではRI第1ゾーン・ロータリーコーディネーター補佐の菅原裕典氏を仙台泉RCよりお招きし、

「魅力あるロータリーを目指して」という題目で基調講演をしていただきました。昨年、RIにより8年ごとのゾーン編成の見直しが行われましたが、この見直しにより日本はこれまでの3ゾーン編成から2.5ゾーン編成へ減らされてしまうことが決まりました。RIにおける日本の地位の低下を示すものに他なりません。これ以上の日本の地位の低下を阻止するために菅原氏より3年後の2020年度までに会員数100,000人、2022年度までに105,000人を目標として会員増強をしていく、という力強い目標の表明がありました。このために①女性会員の増強（女性会員比率を現在の5-6%から5年以内に15%まで上げる）②RYLA、ローターアクト、米山奨学生などの「ロータリーファミリー」との交流を強化を通じた若い会員の増強 ③地区行事、クラブ行事への積極的な参加を促すことによる会員の維持+退会の防止、などの施策が提案されました。また、滝川RCの直前会長である山口清悦氏から会員増強に関する滝川RCの事例の報告をいただきました。





## ロータリー探訪



## 会長権限のカレーライス

第2510地区職業奉仕委員長

**玉井 清治**

(函館亀田RC)

私はカレーが大好きです。特に家内のつくるカレーライスは世界一です。

数年間継続していた社会奉仕事業「子供達とのじゃがいも掘り」が当クラブの自慢の奉仕事業のひとつでした。児童養護施設の子供達を誘い、クラブの会員家族とともに半日「じゃがいも掘り」を体験し、その場でじゃがいもを塩煮して函館産塩辛とバターと一緒に食べるといった事業です。この施設の子供達は親がいない子や、事情があって親と一緒に暮らすことの出来ない子供達です。

この事業には私なりに複雑な思いがありました。親がいない子供達の目の前で私たちロータリアンが家族で笑いながら芋掘りをする姿を子供達はどう感じているのだろうか?決して良い気分ではないはずです。それと、今の若い子供達は芋の塩煮より、断然カレーライスだろう!そう思っていました。社会奉仕委員長が「例年どおり変わらず奉仕事業を行う」と発表した際、当時会長である私は「だめです!今年は奉仕事業に家族を呼ばないし、芋の塩煮ではなくカレーライスにする。」と言い切りました。すると、社会奉仕委員長のみならず五大奉仕委員長が真っ向から反対。それを会長権限だと押し切り、内容変更をすることにしました。日程が近くなり、児童養護施設へ挨拶に社会奉仕委員長と幹事と共に伺った際のことです。

「喜んでください!今年は芋の塩煮ではなくカレーライスですよ!それと、芋掘りには家族は参加させません。」そう施設長に伝えると、彼は困った顔をしました。「お願いします。例年どおりになりませんか?」私は一瞬信じられませんでした。「なぜですか?」の私の問いに彼は「会長さん。あなたは幸せな人生を歩んでこられたのでしょうか。カレーライスという料理はこの施設では毎週子供達に食べさせています。何故なら安価でルーを伸ばしに伸ばしてお腹いっぱい食べさせることが出来るからです。子供達はカレーにはうんざり感じています。」この子供達は生きていく過程の中で必ず親子の羨ましさを感じることもあるでしょう。そのことを体感することもこの子供達には必要なのです。クラブのご家族は是非、一緒に参加してください」このように話されました。私は目の前が真っ白になり気持ちはドン底まで落ち込みました。なぜなら私の考えていた

「奉仕」と受け入れる方々の思っている「奉仕」に大きい乖離があったからです。

「相手の立場に立って」考えたことが、結果的に自分の思慮が足りなかったという反省点はロータリアンの奉仕活動ばかりでなく日常の中にもあります。

それと、もうひとつの反省点はクラブ会長は執行機関のトップとしてはクラブの象徴たる地位にありますが、何ら実権はないということを私は知りませんでした。クラブ会長は何でもできると勘違いしていたことです。数日後、五大奉仕委員長や幹事・クラブのみんなが、この落ち込んでいる会長を心から励ましてくれました。

急遽、通常通りの「じゃがいもの塩煮」に変更して晴天のもと、奉仕事業は大成功に終わりました。こういう施設の子供達は、とかく「非行」にはしる傾向にあります。こういった子供達に冗談を言いながら、笑いながら、時には相撲をとりながら過ごすことで、少しでも非行防止につながることをクラブ全員願っています。帰り間際に子供達が「おじさん!また来年ね～」と言った言葉が印象的でした。「可愛そうだ!」と思って実施する奉仕事業はうまくいかないと思います。恵む奉仕はいかがなものでしょうか。「食べさせてあげる」ではなく「一緒に楽しく食べる」の気持ちを持ち、彼等彼女たちの悩み、喜び、悲しみ、そういったものを全部自身に吸収しながら、適切な施策を打って行く。つまり、奉仕をしながら自己改善を同時に進める。また、お金を出すことも大事ではありますが、お金を出す前にそういう腹構えを持ってクラブ内全員で奉仕事業に取り組んで行かねばなりません。このようなことは会社経営でも同じことで、自分が何の不思議にも思っていない確信ある方向が実は現実には真逆なこともたくさんあり得るということ。それを教えてくれるのがロータリークラブであり、そこが自己研鑽の場であることは間違いありません。例会出席を通じて同僚ロータリアンに学ぶ姿勢をもって、その自己改善のエネルギーを無限に地域社会に放流しなければならない。これぞ!ロータリーだと思います。

「インスピレーションのアレン」と呼ばれた5代目RI会長アレン・アルバートの1913年バッファロー大会での講演演説「実力の涵養と人格の形成がロータリーの目的である」という言葉を思い出しました。身にしみている毎日です。

## 地区カレンダー（9月・10月）

9月 基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間	
1 (土)	
2 (日)	
3 (月)	～4日(火) 第1回ガバナーエレクト研修セミナー(東京) 公式訪問(札幌北RC)
4 (火)	公式訪問(岩見沢東RC・札幌大通公園RC)
5 (水)	2019-20地区研修リーダーセミナー(東京) 公式訪問(札幌モーニングRC)
6 (木)	公式訪問(江別RC)
7 (金)	公式訪問(札幌幌南RC)
8 (土)	公式訪問(札幌手稲RC)
9 (日)	
10(月)	
11(火)	公式訪問(栗山RC)
12(水)	公式訪問(札幌真駒内RC)
13(木)	公式訪問(由仁RC)
14(金)	
15(土)	滝川RC創立60周年記念式典
16(日)	
17(月)	敬老の日
18(火)	公式訪問(札幌はまなすRC・北広島RC)
19(水)	公式訪問(新札幌RC)
20(木)	公式訪問(苫小牧東RC)
21(金)	
22(土)	
23(日)	秋分の日
24(月)	振替休日
25(火)	公式訪問(千歳セントラルRC)
26(水)	公式訪問(恵庭RC)
27(木)	公式訪問(札幌西北RC)
28(金)	
29(土)	第3グループIM(当別)
30(日)	

10月 経済と地域社会の発展月間 米山月間	
1 (月)	公式訪問(蘭越RC)
2 (火)	公式訪問(小樽RC)
3 (水)	公式訪問(余市RC)
4 (木)	公式訪問(岩内RC)
5 (金)	
6 (土)	
7 (日)	
8 (月)	体育の日
9 (火)	公式訪問(赤平RC)
10(水)	公式訪問(砂川RC)
11(木)	公式訪問(滝川RC)
12(金)	
13(土)	白老RC創立40周年記念式典
14(日)	
15(月)	
16(火)	
17(水)	
18(木)	
19(金)	地区大会記念ゴルフ大会(島松)
20(土)	地区大会(札幌)
21(日)	地区大会(札幌)
22(月)	
23(火)	公式訪問(白老RC)
24(水)	公式訪問(函館北RC)
25(木)	公式訪問(千歳RC)
26(金)	公式訪問(苫小牧RC)
27(土)	
28(日)	
29(月)	公式訪問(札幌南RC)
30(火)	公式訪問(札幌清田RC)
31(水)	

2018年9月のロータリーレート

1ドル 112円

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2018.7.1	2018.7.31	増減	内女性	
1	深 川	3	33	33	0	2	86.52
	羽 幌	3	46	46	0	2	76.09
	妹背牛	4	7	7	0	0	85.71
	留 萌	5	33	33	0	3	78.79
	小 計		119	119	0	7	81.78
2	赤 平	4	27	27	0	2	73.12
	芦 別	4	31	31	0	2	72.45
	砂 川	4	40	40	0	1	97.35
	滝 川	4	93	95	2	4	69.00
	小 計		191	193	2	9	77.98
3	美 唄	4	26	26	0	0	88.39
	江 別	4	32	33	1	1	87.12
	江別西	5	30	30	0	4	86.00
	岩見沢	4	74	78	4	0	97.02
	岩見沢東	4	17	17	0	2	89.25
	栗 沢	5	19	19	0	1	82.80
	栗 山	3	25	28	3	5	77.25
	当 別	4	27	28	1	0	89.98
	小 計		250	259	9	13	87.23
4	札 幌	3	121	129	8	2	99.46
	札幌はまなす	4	16	17	1	2	77.95
	札 幌 北	4	40	41	1	4	79.00
	札幌モーニング	3	34	34	0	0	78.50
	札 幌 西	4	50	51	1	9	75.97
	札幌西北	4	34	34	0	3	77.20
	札幌手稲	4	37	38	1	4	85.31
	小 計		332	344	12	24	81.91
5	札 幌 東	4	125	125	0	0	97.40
	札幌清田	4	13	13	0	4	100.00
	札幌幌南	4	66	67	1	9	98.34
	札幌真駒内	3	23	23	0	6	100.00
	札 幌 南	4	88	91	3	2	95.96
	札幌大通公園	3	14	14	0	4	54.70
	新 札 幌	3	25	25	0	4	93.86
小 計		354	358	4	29	91.47	
6	岩 内	2	20	20	0	1	82.50
	倶知安	3	36	37	1	4	70.40
	小 樽	4	71	72	1	4	83.39
	小樽南	4	65	65	0	4	86.89
	小樽銭函	3	22	22	0	1	84.20
	蘭 越	4	9	9	0	0	85.00
	余 市	4	43	43	0	6	84.00
	小 計		266	268	2	20	82.34

7 月 出 席 率 ・ 会 員 増 減 数	クラブ数	69クラブ
	期首会員数	2,544人
	当月末会員数(女性)	2,606人(172人)
	増加会員数	62人
	当月平均出席率	82.92%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2018.7.1	2018.7.31	増減	内女性	
7	千 歳	3	69	77	8	9	73.50
	千歳セントラル	4	39	40	1	8	72.50
	恵 庭	4	49	52	3	3	82.38
	北 広 島	4	16	16	0	0	83.33
	長 沼	3	17	17	0	3	86.27
	由 仁	2	7	7	0	0	70.00
	小 計		197	209	12	23	78.00
8	え り も	2	17	20	3	1	100.00
	三 石	4	13	13	0	0	75.00
	様 似	4	17	17	0	1	88.24
	静 内	3	72	71	-1	5	84.66
	浦 河	4	26	27	1	2	95.00
	小 計		145	148	3	9	88.58
	9	伊 達	4	64	64	0	1
室 蘭		3	32	34	2	2	70.58
室蘭東		4	34	38	4	3	72.40
室蘭北		4	46	47	1	2	86.60
登 別		4	25	25	0	1	72.00
洞 爺 湖		2	9	9	0	0	100.00
小 計		210	217	7	9	80.42	
10	函 館	4	76	83	7	1	77.97
	函館亀田	4	43	43	0	4	76.79
	森	3	35	35	0	0	76.50
	七 飯	4	12	12	0	0	79.20
	長 万 部	2	10	10	0	0	80.00
	函館セントラル	4	23	23	0	2	80.43
小 計		199	206	7	7	78.48	
11	江 差	3	10	10	0	1	66.67
	函館五稜郭	4	54	55	1	0	85.24
	函 館 東	4	45	45	0	8	76.71
	函 館 北	3	16	17	1	0	92.04
	北 斗	4	12	12	0	0	58.30
小 計		137	139	2	9	75.79	
12	白 老	4	30	30	0	3	85.70
	苫小牧	4	59	61	2	3	83.22
	苫小牧東	4	27	27	0	5	88.89
	苫小牧北	4	28	28	0	2	93.34
	小 計		144	146	2	13	87.79
合 計		2,544	2,606	62	172	82.92	

※札幌幌南RCには札幌幌南ライラックロータリー衛星クラブの会員数13名(内女性会員6名)を含む



# 文庫通信 (371号)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 地区大会講演から

[下記申込先：ロータリー文庫]

### ◎「これからのロータリー」

斎藤 直美 [2016] 7p (D.2520地区大会記念誌)

### ◎「変わりゆく時代とロータリー」

本田 博己 [2018] 8p (D.2740地区大会記念誌)

### ◎「ロータリークラブの運営について」

深川 純一 [2016] 9p (D.2760地区大会記録誌)

### ◎「よく分かる職業奉仕」

藤林 豊明 [2016] 10p (D.2520地区大会記念誌)

### ◎「菩薩の心とロータリー」

北河原 公敬 [2018] 2p (D.2640地区大会記録誌)

### ◎「ロータリーとの出会いを通しての成長」

ジャンチブ ガルバドラッハ [2018] 2p (D.2790地区大会記念誌)

### ◎「人類の進歩に役立つ科学の例～有機ホウ素化合物を利用する有機合成」

鈴木 章 [2018] 5p (D.2690地区大会記念誌)

### ◎「男と女の脳科学～脳が作り出す男女のミゾ、人生の波」

黒川 伊保子 [2018] 10p (D.2710地区大会特集号)

### ◎「これからの日本と誇りある国づくり」

櫻井 よしこ [2018] 2p (D.2740地区大会記念誌)

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階  
 TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日



## 表紙写真

札幌市 藻岩山山頂展望台から見る夜景

撮影者：野口観光ホテルプロフェッショナル学院・

北海道文教大学外国語学部国際言語学科 講師 今野哲郎

